

CSR の観点での重要課題

当社グループの事業ならびに当社グループを取り巻く社会が共に持続可能なものであるために、当社がいま取り組むべき課題を明確にすることを目的として、マテリアリティ(重要課題)を特定し、取組みのPDCAを回しています。また、2030年に向けて世界的な優先課題やあるべき姿を明らかにしている「持続可能な開発目標(SDGs)」に、当社グループのマテリアリティを中心とする関連した取組みを通じて貢献することをめざしています。

マテリアリティの特定

マテリアリティを特定したうえで、CSR行動原則ごとに整理し、主な取組みを本レポートで報告しています。今後も事業環境やステークホルダーからの期待・要請の変化に応じて、マテリアリティを見直すとともに、持続的発展に資する取組みを充実させていきます。

1 「関西電力グループ中期経営計画(2016-2018)」の重点施策ごとに、その実現を阻害するリスクや促進する機会を抽出。

2 抽出したリスクや機会について、分析シートなどを活用し、ステークホルダーに及ぼす影響度やGRIスタンダード項目との関連性を総合評価。

3 「2」で評価したリスクや機会に関連する項目をマテリアリティ候補として選定。

4 「3」で選定した候補をCSR行動原則や、一般消費者へのモニター調査の結果などを基に妥当性を確認。

5 社長を議長とするCSR推進会議での議論を経て18項目をマテリアリティとして特定。

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)

2015年9月、国連サミットにて「持続可能な開発目標(SDGs)」が全会一致で採択されました。2030年までに達成するべく、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動などに関する17のゴールが宣言されています。



CSR行動原則とマテリアリティ・主な実績

CSR行動原則	マテリアリティ	GRI開示事項	関連するSDGs
—	経済的パフォーマンス	201-1	
お客さまに選ばれる商品・サービスの安全かつ安定的なお届け	供給力と信頼性	G4-DMA (旧EU)	
	デマンドサイドマネジメント	G4-DMA (旧EU)	
	プラントの廃止	G4-DMA (旧EU)	
	災害などの緊急時対応	G4-DMA (旧EU)	
	顧客の安全衛生	G4-EU25	
	マーケティングとラベリング	417-1※1	
よりよい環境の創造を目指した積極的な取組み	アクセス	G4-EU29	
	システム効率	G4-EU11 G4-EU12	
	大気への排出	305-4 305-7	
	排水および廃棄物	306-2	
	地域社会の発展に向けた積極的な貢献	地域コミュニティ	
人権の尊重とダイバーシティを活かした良好な職場環境の構築	労働安全衛生	403-2	
	研修および教育	404-1	
	ダイバーシティと機会均等	405-1	
コンプライアンスの徹底	環境コンプライアンス	307-1※2	
	社会経済面のコンプライアンス	419-1※3	
	顧客プライバシー	418-1※4	

凡例： 経済項目 環境項目 社会項目

	主な取組みと「目標」		2016年度実績	バウンダリ (集計範囲)	関連 ページ
収益の確保	●経常利益	「2018年度 2,000億円」	1,961億円	連結 ベース	P11, 19-26, 78-87
	●自己資本比率	「2018年度 20%」	19.3%		
	●ROA(総資産事業利益率)	「2018年度 3.5%」	3.4%		
電力の安全・安定供給	●最大電力		2,657万kW	関西エリア	P9-10, 40-41, 88
	●供給力		2,917万kW		
お客さまへの 省エネコンサルティング	●「はぴeみる電」加入者数		203.1万件	関西電力	P12, 43-45, 52-53
原子力プラントの 活用と廃止計画	●美浜発電所1、2号機の 廃止措置	「美浜発電所1、2号機の 廃止措置計画認可」	美浜発電所1、2号機の廃 止措置認可申請の補正書 の再提出(2017年3月14 日)	関西電力	P31
事故・災害に対する 備えと対応	(原子力災害への備え) ●教育、演習受講者数 (美浜・高浜・大飯) ●訓練回数(美浜・高浜・大飯)		約 5,700人 約 4,800人	関西電力	P22, 42
	(大規模災害への備え) ●全社総合防災訓練の参加人数		885人		
	電力設備における 公衆保安の確保	●一般の方の負傷者数	「0人」 7人		
電気に関する各種情報の 発信とコミュニケーション	●お客さま・社会への 適切な情報発信	「適時・適切な発信」	電気の安全利用や燃料調 達、事業活動による環境負 荷等の情報について、グルー プレポート等で確実に発信	関西電力	P9-10, 36-45, 47-48
	●お客さまの声に基づく改善件数	「継続的な改善」	90件		
電力の品質	●1軒当たりの年間停電時間	「世界で最も優れた水準の維持」	5分	関西エリア	P12, 40-41
火力発電所の熱効率の 維持・向上	●火力熱効率(低位発熱量)	「現状の維持・向上」	47.6%	関西電力	P47-48, 50, 88
送配電ロスの低減	●送配電損失率	「現状より低減」	5.5%	関西エリア	P47
電気の低炭素化	●CO ₂ 排出係数(使用端)	(電気事業低炭素社会協議会としての目標) 「2030年度 0.37kg-CO ₂ /kWh程度」	0.49kg-CO ₂ /kWh(暫定値)	関西電力	P12, 47-49, 88
大気汚染防止	●SO _x 排出量(火力)	「世界で最も少ない水準の維持」	0.043g/kWh	関西電力	P47-48, 56
	●NO _x 排出量(火力)	「世界で最も少ない水準の維持」	0.077g/kWh		
廃棄物による 環境負荷の低減	●高濃度PCB処理量	「法定期限内での全量処理」	4,834台	関西電力	P47-48, 55
	●低レベル放射性廃棄物発生量	「低減対策の確実な実施」	－2,598本		
地域創造活動の推進	●構想が実現した地域創造活動 の累計件数	「ステークホルダーと連携した 需要の維持・創造」	4件	関西電力	P61-62
従業員の安全衛生	●災害度数率	「0」	0.28	関西電力	P12, 67
従業員のスキル・ 能力開発	●研修受講者数(集合研修)		38,103人	関西電力	P66
ダイバーシティの推進	●女性役職者数と構成比	「2020年度末までに 2013年度比の倍以上」	90人 1.6%	関西電力	P12, 25, 65
	●事務系女性採用者数と構成比	「女性比率40%以上」	16人 39%		
コンプライアンスの徹底	●コンプライアンス上の重大な 問題事象に関するプレスリリース	「重大な違反0件」	環境 コンプライアンス 0件	関西電力 グループ	P58, 64
			社会経済面の コンプライアンス 2件		
情報セキュリティ マネジメント	●個人情報漏えいに関する プレスリリース	「情報漏えい0件」	0件	関西電力 グループ	P73

(参照するGRIスタンダード) ※1 GRI417: マーケティングとラベリング2016の417-1、GRI103: マネジメント手法2016の103-1、103-2、103-3 ※2 GRI307: 環境コンプライアンス2016の307-1、GRI103: マネジメント手法2016の103-1、103-2、103-3
※3 GRI419: 社会経済面のコンプライアンス2016の419-1、GRI103: マネジメント手法2016の103-1、103-2、103-3 ※4 GRI418: 顧客プライバシー 2016の418-1、GRI103: マネジメント手法2016の103-1、103-2、103-3